「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」に関する研究において
健常者として便検体・血液検体をご提供いただいた皆様へ

2025年3月18日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2018年11月18日～2030年7月31日までの間で、「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」に関する研究において健常者として便検体・血液検体をご提供いただいた方

【研究課題名】膠原病性肺動脈性肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析

【研究責任者】国立循環器病研究センター 血管生理学部 部長 中岡良和

【研究の目的・意義】膠原病や膠原病に伴う肺高血圧症を診断された方特有の腸内細菌叢を同定しその役割を解析することを目的としています。健常者の便・血液を用いて、患者さんと病気をお持ちでない方との比較を行うことで、膠原病性肺動脈性肺高血圧症の発症を予測する腸内細菌叢やその代謝物が発見されれば、その細菌叢を標的とした指標や新たな治療法が生まれる可能性があります。

【利用する情報】

生体試料から得られた既存情報：便（腸内細菌叢の遺伝子情報）、血液（炎症に関わるサイトカインや分子の情報）、唾液（口腔内細菌叢の遺伝子情報）

診療情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴

【生体試料・情報の管理責任者】国立循環器病研究センター 理事長 大津欣也

【研究期間】研究許可日より2035年12月31日まで（予定）

生体試料・情報の利用を開始する予定日：2025年7月23日

【研究の実施体制】この研究の実施体制は以下のとおりです。

研究代表者

国立循環器病研究センター 血管生理学部 部長 中岡良和
共同研究機関・研究責任者

1 大阪南医療センター 免疫内科 医長 高松 漂太

【外部機関への情報等の提供】試料の解析のため、以下の業務委託機関に唾液・便・血液検体を提供します。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

業務委託機関：

①大阪大学微生物病研究所

試料：唾液、便、血液

提供方法：郵送

②株式会社エスアールエル

試料：血液

提供方法：郵送

③株式会社テクノスルガラボ

試料：便

提供方法：郵送

④株式会社オリエンタルバイオサービス

試料：便

提供方法：郵送

【個人情報の取り扱い】お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【この研究の結果について】この研究から得られる結果はあなたの健康状態を評価するのに十分な精度や確実性を有さないと考えられるため、この研究ではあなた個人に関する研究結果を開示することは原則行いません。ただし、もしあなたの健康にとって重要な情報が判明した場合には、研究責任者は主治医からあなたに連絡を取り、ご本人が希望すれば説明する場合があります。また必要に応じてカウンセリングなどを紹介いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 血管生理学部 部長 中岡良和
電話 06-6170-1070(代表)